

# 燃油の高騰で製造コストの圧縮に悩んでいたメーカーの省エネを実現

室戸海洋深層水株式会社（高知県）

室戸海洋深層水から、塩とにがりのメーカーとして設立、設立後16年余。

## 1. 相談のきっかけ

以前から高知県産業振興センターで支援していた同社の社長が、海洋深層水の濃縮工程は、エネルギーコストの負担が大きい、改善策にいい方策はないかと相談に。

## 2. 課題整理・分析

- ・経過  
エネルギーコストの低減を目指すなら、四国電力が省エネ診断～検討～提案まで無料で行っている。この制度を活用するように
- ・相談対応  
四国電力の技術ソリューション課と以前から連携体制構築済み。  
↓  
・四国電力高知支店に連絡  
→省エネ診断～設備提案

## 3. 解決策の提案

- ・省エネ設備投資に向け  
拠点→モノづくり補助金で  
設備導入するための  
申請書づくり支援  
四電→経費シミュレーション  
↓  
・シミュレーション結果  
→濃縮工程のコスト半減し、  
増産を可能にする見込み



## 4. 成果

- ・省エネ設備導入について  
シミュレーションの結果（生産コストの大幅減予測）から、ものづくり補助金の活用と金融機関からの融資で設備導入を図る。  
→H26.9.29 国のものづくり補助金に採択。

- ・経営安定  
これまで悩みの種だった、「濃縮工程」のエネルギーコストの大幅低減が実現する見込みとなったことから、今後は、より営業に力点をのいた展開ができることになった。  
また、今後の安定経営の目途がたったことから、事業承継にも好材料になったと喜んでいる。

### <相談者の声>

省エネ設備の導入による製造段階でのスケールメリットは大きく、会社の規模拡大と雇用の増加及び室戸海洋深層水の更なるブランド化と、地域経済の活性化を図れるようになったと思っております。  
この省エネ設備導入に向けたきっかけをつくってくれたよろず支援拠点にも感謝しています。